大阪大学

「地域に生き、世界に伸びる」

	環　境	課　題	対　策
学内	商工会議所との連携による、大学と企業の交流の場（ソシオ大阪）設定。大阪府・産業振興機構との連携による、クリエイションコア・東大阪での産官学連携事業の展開。人と人とのつながりをいかに創出するかに注力。総合大学として、すべてのテーマに応えうる体制にある。	中小企業ニーズと大学シーズとアンマッチが起こっている。企業が持ち込むテーマが、阪大の卒論テーマとなりうるものでないケースが多い。中小企業と大学を「つなぐ」インターフェースの不在。活動をより活性化していくための新たな連携の必要性がある。	投げ掛けられたテーマに即対応すべく、クリエイションコア・東大阪に全学組織として企業出身のコーディネーターを配置している。金融機関は日々取引先の経営課題の相談に乗っていることから、金融機関との連携の中で、中小企業と大学を「つなぐ」インターフェース的役割を期待。
学外	10年前ぐらいから、大学に対し、研究成果を活かした技術相談への対応が求められ、「社会貢献」の一環として大学の産学連携は展開されている。	すべての大学が取り組んでいるテーマではあるが、大学の労力に比し実績は乏しい。大学と企業の認識ギャップがあり、更なる相互理解が必要。技術相談は研究レベルと一定の齟齬があり、企業の投資余力も減退。そんななか、産学連携関連助成金は「プロジェクト」主義となっており非効率な面がある。	大学は優秀な学生を輩出することで社会貢献していくことを第一義とし、産学連携はそのプロセスと捉えて、より現場に近い連携を図っていく。

「売り」「特徴」

☆ 総合大学であることを活かし、テーマを投げかけていただければ対応できる体制。
☆クリエイションコア・東大阪のコーディネーターがテーマを大学に繋ぐ専門性の高いインターフェースとして機能。

キーワード

中小企業と大学を「つなぐ」インターフェースとしての
「クリエイションコア・東大阪」のコーディネーター

具体的ニーズ

重点分野	連携対象となる企業技術
中小企業の経営課題全般	経営課題を抱える中小企業

相談実務

相談の際の留意点	相談の手順
経営課題をまず、クリエイションコア・東大阪のコーディネーターに相談・投げかけていただきたい。	クリエイションコア・東大阪コーディネーターにご連絡ください。